

拝復 このほどは、私の不用意な発言により、貴方様を傷つけ、誠に申し訳ございません。万死に値する失言と、心からお詫び申し上げます。

私はほんの座興のつもりで言ったことで、本心は先生をご尊敬申し上げております。座興にさえならず、誤解をうむことになり、深く反省しております。先生にもその旨お伝えしておきましたので、どうかお怒りをおさめてくださるようお願い申し上げます。

敬具